



上小小だより

〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 1337-1

HP <https://kamiko-e.saitama-city.ed.jp/> TEL:048-644-6251

教育目標

- ◎ 心豊かな子
- ◎ 進んで学ぶ子
- ◎ 健康な子

防災について考える

教頭 宇野 直記

始めに、学校長がお休みをいただいている間は、学校だよりの巻頭言については休載とさせていただきます。予めご了承ください。

さて、9月1日は「防災の日」であり、8月30日～9月5日は「防災週間」とされています。今回は、防災について皆さまと一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

🌊 地震がもたらす突然の危機

今夏の熊本地震では、日常が一瞬で崩れ去るような強い揺れが多くの家庭を襲いました。家にいた子どもたちも、突然の揺れに不安を抱えながら身を守る行動を迫られました。地震は突然起こります。だからこそ、「揺れた瞬間に身を守る行動ができること」「落ち着いて避難できること」といった備えが、子どもたちの安全を守る鍵となります。学校でも避難訓練を重ねることで、子どもたちが「放送を聞いて、指示をまつ」「迅速かつ安全に非難する」などの姿勢を確実に身に付けられるようにしています。

🌧️ 豪雨・水害がもたらす静かに迫る危険

先日の千葉県をはじめ、各地で記録的な豪雨が発生し、道路の冠水や長期停電が起きました。水害は、地震のような「瞬間的な衝撃」ではなく、じわじわと迫る危険であることが特徴です。大宮区は比較的災害が少ない地域とされていますが、側溝や用水路の水位が急激に上昇することがあり、「安全な地域だから大丈夫」という思い込みは、備えを遅らせる要因となります。水害への備えとして、「登下校中の雨量の変化に注意すること」「冠水した道路には近づかないこと」等が挙げられると思います。

上小小学校では、「地震・水害・火災を想定した避難訓練」を継続して行っています。訓練を重ねることで、子どもたちは落ち着いて行動し、友だちと声をかけ合う姿勢を身につけています。地震も、水害も、いつ起こるか予測することはできません。しかし、備えることで守れる命があります。上小小学校は、子どもたちが安心して学び、成長できる環境を守るため、防災教育と安全対策を今後も着実に進めてまいります。ご家庭でも、「非常持ち出し袋の点検」「登下校中に災害が発生した場合の行動についての話し合い」など防災に対する備えについて確認していただけると幸いです。保護者・地域の皆さまと力を合わせ、「自分たちの地域を自分たちで守る」意識も併せて育てていければと思います。

最後に、この夏の上小小学校のトピックをご紹介します。



【7/27 校庭開放花火】



【8/21 学校で怪談】



【8/25 次世代太陽電池お披露目式】